



Weekly Report

「ロータリーを通じて生まれる人との絆を大切に」

佐世保北ロータリークラブ 2019～2020 年度 RI 会長 / マーク・D・マローニー ガバナー/千葉憲哉

会長/蒲池芳明 幹事/村瀬高広 例会場/佐世保市上京町 3 番 2 号 セントラルホテル佐世保 (毎週月曜日)
 創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市京坪町 2 番 3 号 Nビル 3 階 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201

E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

【本日】	会員数	45 名	出席	25 名	欠席	8 名	出席規定免除会員 (12)	出席	9 名	出席率	80.95%
【前々回】	会員数	45 名	出席	26 名	メイクアップ	7 名	出席規定免除会員 (12)	出席	9 名	修正出席率	100.00%

《ゲスト卓話》

岡田金助 第 6 グループガバナー補佐



「ロータリーの変化への対応」について (迷えるロータリアンへ)

以下は私見である。それを前提にお読みいただきたい。

世の中で起こる「変化」によって「確実性」を失う。反対に「変化」によって「不確実性」を得る。不確実であるから、自分や所属する組織に与える影響は大きく、国際ロータリーの変化によってロータリー会員は動揺する。だから、変化に対して人はまず否定することから始まる。否定する理由を探す。それが見つからないとき、否定しては世の中の変化について行けないことを自覚する。そこで次の手段は隣の人の顔色をうかがう。周りの人が自分の意見と同じなら安心して隣の人と同じ意見を選択する。

これがスペインの哲学者オルテガの指摘した「大衆化した現代のわれわれ」である。大衆化した我々は正しい判断ができるのであろうか？オルテガは「外からの変化に適応するのを専らにするのは、その組織にと

って命取りとなる」と言っている。

言い換えれば、国際ロータリーの変化によって動揺している日本のロータリーは組織として存亡の危機にあるといえる。オルテガと同じく福沢諭吉は「思想伝達の大道」の中で、西洋の技術を猿真似すること、すなわち、文明開化の明治に西洋文化を無制限に取り入れることに警鐘を鳴らしたのである。しかし、残念ながら福沢諭吉の危惧は、昭和・平成・令和の現在にも引き継がれ、我々は西洋文明との摩擦を起せば「適応の失敗」と信じてきた。

だから、西洋式のシステムで動くロータリーの方針に異議を唱えることはロータリーへの適応の失敗と見なされロータリアンは皆不安なのである。

西部暹は「日本人は適応主義（日和見主義、実際主義）に陥っている。適応主義は短期的には効率的であるが、長期的には行動主体を喪失させ、方向性の喪失に陥る。その結果、日本文化の喪失という深刻な事態になった。そのために、日本の独立性と自発性が保持されてこなかった。」と説明している。

ロータリアンが適応主義におちいり、日本のロータリアンの独立性と自発性が保持されない事態が起こるとしたら、日本のロータリアンのアイデンティティが失われる事になってしまう。

そのことに気づいているロータリアンはたくさんいるであろう。同時に RI は IT でロータリーを動かしている、すなわち IT の適応に失敗した多くのロータリアンが取り残されている。現実には西欧化と言う生易しいものではなく、グローバル化 (GAFA の存在なしで生きていけない事) に直面している。

次世代の日本のロータリーはどのようにあるべきか？が真剣に問われている。

福沢諭吉は「文明論之概略」の中で、「一般に人は人々の多くが賛同する変化を進歩とみなすが、改革が進歩であるためには「公德心（廉恥・公平・正中・勇強）」に沿うものでなければならない。」とのべている。公德心が無ければ単なる思いこみ（ドグマ）である。だから、変化する物事の判断には「不易の公德心」を必ず論じなければならない。「不易」とは「時代の新古を超越して不変なるもの」、「流行」とは「そのときどきに応じて変化してゆくもの」を意味する。激変の時代だからこそ、今のロータリアンは松尾芭蕉が教えてくれた「不易流行」を忘れてはならない。すなわち、国際ロータリーの変化には「適応の失敗」を恐れず、我々が不易と考える部分については譲らず、流行の部分には柔軟に対応すべきである。ただし、変化の対応を「多様性」と言う言葉で語られる「流行」に流されないよう注意したい。われわれは自分で考えることをしない、自分の意見を持たない「浮き草」ではない。自分の意見ではっきりと物事を決めるロータリアンである。自らが立つスタンスは不動であらねばならない。



ロータリークラブの原点

ロータリークラブは、一人一業種制度の限定
会員制社交クラブとして創立された

私たちは一業種一会員制によって集まって、親睦の中に相和し、会員相互の異なった発想に啓発されながら自己を向上させ自己改善を遂げて、やがて精神世界を体得していこうというのでありますから、

サービスとは自己研鑽のことであり、自己改善のことであります。

シェルドンは自己改善、自己研鑽がロータリーの奉仕であるとして
Service above self
と示して1921年にはロータリーの標語として採用されました

ロータリーのロータリーたる所以は職業奉仕にあり

「ロータリーには無職の人はいない、いわば皆私利私欲の追求に浮き身をやつしている人たちである…。私利私欲の追求と言っても、やって良いことと悪いことがある。周囲の人たちの幸せとも調和された範囲での私利私欲の追求でなければならない。それは「利己と利他との調和」である。言い換えると「私利私欲の追求と社会的責任の履行との調和ということでしょう。そうすれば私利私欲の追求は同時に人様のためにも追求していると言う事になります。その利己と利他とを調和させる精神世界のことをServiceといたのであります

Service above self
He profits most who serves best

Ideal of Service 奉仕の理想（理念）

- ① He profits most who serves best
最もよく奉仕するもの、最も多く報われる。
- ② Service above self
「他人のことを思い遣り、他人のために尽くすこと」
(利己利他の調和)

四つのテスト

- 1.Is it the truth?
- 2.Is it fair to all concerned?
- 3.Will it build good will and better friendships?
- 4.Will it be beneficial to all concerned?

- 1 真実かどうか？
- 2 すべての取引先に公正か？
- 3 信用を高めて取引先を増やしているか？
- 4 全ての取引先に利益をもたらすかどうか？

《会長挨拶》

蒲池芳明 会長



松田信哉会員、昨日の2019年度米山2740地区米山奨学生、新年会、懇談会、奨学生のレー君のお世話頂きありがとうございました。

佐世保北RCグループラインから楽しくなごやかな雰囲気を読み取ることができました。きっとレー君にとって良い思い出になられたと思います。

先週からの話題と言いますと、中国湖北省武漢市における新型コロナウイルス関連肺炎のニュースばかりでした。コロナウイルスは人や動物の間で広く感染を引き起こすウイルスで、人への感染症を引き起こすものは6種類が知られています。

今朝の報道によりますと世界で感染者2742人死者56人に達したとありました。今後も日々増加傾向にあるとされています。厚生労働省は4段階ある感染者危険レベル3に引き上げたと言われました。

これまでにわかった事は潜伏期間が1日～14日間長く、旅行中に発熱し感染がわかった例が多くあるとされ、日本で感染が確認できた4人は武漢での滞在経験があることがわかりました。

あまり騒いでもいけません、現時点ではワクチンや特効薬もないため以下の事に注意していただきたいと思ひます。

- ①十分な睡眠と栄養で体調を整え免疫力を高める事
- ②石鹸を使ったこまめな手洗い、アルコール消毒が重要とされています
- ③帰宅時、食事の前、トイレ後のうがい手洗いする事を勧めます。

昨日のニュースで、もう一つ心に残った事は平幕徳勝龍の初優勝の事です。

幕尻優勝は20年ぶり、奈良県出身力士では98年ぶりの快挙です。

そのコメントの中で「自分なんか優勝していいのですか。」「番付が一番下なので怖いものはない。思い切って相撲をとった。」優勝を達成した人の言葉は重みと説得力がある事を感じ勇気を貰うことができました。

私は残り6か月間目標達成まで会員皆様と共に思いっきり努めたいと思います。
どうか今後もご支援ご協力を宜しくお願いします。

岡田金助様におかれましてもあと6か月間どうかお身体にはご自愛下さいませ。

.....

《幹事報告》

村瀬高広 幹事



1. 例会変更

ありません

2. 来 信

・ガバナー事務所

- ① 佐賀大和RC連絡先変更のお知らせ
都合により連絡事項は会長・幹事へ
お願い致します。

会長 川浪正大

TEL : 0952-36-9090 FAX : 0952-36-9093

E-mail : m_kawana@sdcons.co.jp

幹事 内田早美

TEL : 0952-65-5002 FAX : 0952-65-5220

E-mail: sihoshosi-uchida@b1.bunbun.ne.jp

- ② 「復興フォーラム」 ご参加・ご登録のお願い
日時：3月21日（土）1日目
「スタディツアー」被災地現状視察
「参加者懇親会」

3月22日（日）2日目

「復興フォーラム」

- ③2019 学年度米山記念奨学生修了式開催の
ご案内（松田カウンセラー・レー君）
日時：3月8日（日）15：30～
会場：L&Lホテルセンリュウ

・海上自衛隊佐世保地方総監部

佐世保音楽隊 第48回定期演奏会

日時：3月14日（土）

午後2時～午後4時（開場午後1時）

場所：アルカスSASEBO 大ホール

3. 伝達事項

- ①本日例会中、少しお時間をとりましてガバナー事務所より届いております第2回アンケート調査にご協力いただきたいと思いますので
よろしくお願い致します。
- ②2/1（土）13：00より東彼杵会館にて
インターアクト後期指導者研修会が開催
されます。
- ③2/2（日）13：30より東彼杵総合会館にて
地区補助金管理セミナーが開催されます。
- ④2/3（月）例会は第3回クラブフォーラム
会員増強委員会です。

.....

《委員会報告》

プログラム委員会

渡会祐二 委員長

2月10日の第2例会は佐世保市長が卓話に参られますので、夜の例会ですが、皆様、是非ともご出席いただければと思います。

た、新入会員卓話につきましては、2月17日は村上会員、永石会員の2名、3月2日は、戸畑会員、早田会員、野口会員の3名となります。新入会員の方の初めての卓話になりますので、こちらも皆様よろしく
お願い致します。

緒方信行 次年度ガバナー補佐を励ます会

宮原明夫君

1月31日（金）、緒方信行 次年度ガバナー補佐を励ます会をセントラルホテルで開催します。
皆様ご出席よろしく
お願い致します。

《来訪ロータリアン》
ハウステンボス佐世保 RC

岡田金助 第6グループガバナー補佐



《ニコニコボックス》

茶村亜子 親睦活動委員



《RI ニュース》

次期ガバナーが「機会」について語る

国際協議会(米国カリフォルニア州、サンディエゴ)でホルガー・クナーク RI 会長エレクトが 2020-21 年度会長テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」を発表し、世界に変化を生むためにロータリーがもたらす多くの機会を生かすよう呼びかけました。

「ロータリーとは、クラブに入会するというだけでなく、無限の機会への招待です」。1月20日(月)の本会議でこう述べたクナーク会長エレクトは、次のように続けました。「ポリオ根絶のように大規模で歴史的なプロジェクトから、地域社会でのささやかなプロジェクトや1本の植樹まで、奉仕する機会への扉を開いてくれます。(中略) 私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています」

この講演を聞いた次期ガバナーは、与えられた機会を最大限にとらえることへの意欲を新たにしました。テーマ発表の直後、数名の方にロータリーでの「機会」について伺いました。続きは My Rotary を

ロータリーとゲイツ財団がポリオ根絶資金の上乗せを延長

ロータリーとビル&メリンダ・ゲイツ財団は、1月22日、ポリオ根絶に年間1億5000万ドルを投入するための長期パートナーシップを継続することを発表しました。この提携の下、ロータリーは今後3年間、毎年5000万ドルを拠出することを目標に掲げ、ゲイツ財団がロータリーの拠出金に対して2倍額を上乗せすることとなります。

国際ロータリー第2740地区

第6グループガバナー補佐 岡田金助君

例会の貴重な時間をいただきました。本当にありがとうございます。

千葉ガバナーが皆様へもっと伝えたかったことがありますので、少しの時間お付き合い下さい。

お世話になります。

蒲池芳明 会長 藤井良介 副会長 村瀬高広 幹事

- ①本日の卓話は、RI第2740地区第6グループガバナー補佐岡田金助様です。ご来訪を心より歓迎致します。楽しみに拝聴します。
- ②先日開催された、米山学友会、総会、交流会に参加された松田信哉カウンセラーお疲れ様でした。今度、レー君の揚げ春巻、食べたいです。

- 豊島揆一君 平石晃一君 永田武義君 富田耕司君
- 緒方信行君 宮崎有恒君 古賀新二君 中島閏二君
- 湯口純二君 宮原明夫君 峯 徳秀君 牧野博一君
- 渡会祐二君 小川 寛君 近藤竜一君 松尾重巳君
- 公門新治君 船津 学君 小西研一君 中川信次君
- 井上隆三君 茶村亜子君 村上英毅君 戸畑教幸君
- 早田貴志君 二ノ宮 健君 鐘ヶ江和重君

本日の卓話は、第6グループガバナー補佐岡田金助様に「日本のロータリー」という内容でお話し頂きます。皆さん、心して拝聴してください。よろしく願い致します。

本日の合計 34,000円 累計 962,000円